伊集院蒲生溝辺線（山田工区）開通式

地域活性化に期待

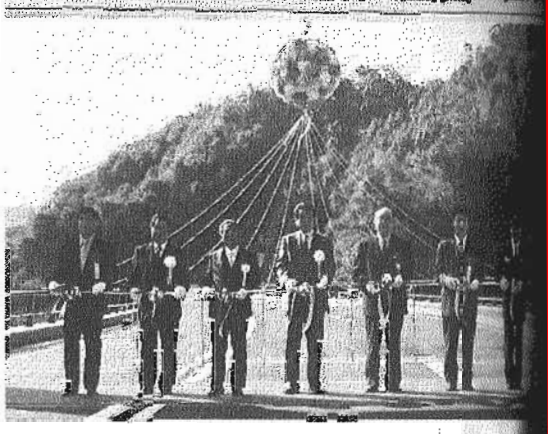
伊集院・蒲生・溝辺線（山田工区

主要地方道伊集院蒲生溝辺線（山田工区）開通式が17日、姶良郡加治木町の現地で開かれ、関係者約100人が出席して竣工を祝った。

神事に引き続いて行われた開通式では、伊藤祐一郎知事（代読・加藤憲一県土木部長）が「力みなぎる鹿児島の創造には、道路交通ネットワークの整備が不可欠。県勢発展のため、引き続き整備促進に努めたい」と式辞を述べ、主催者を代表して川野威朗加治木町長が「地域活性化に大きく寄与する主要地方道が地域の皆さまの理解と、施工業者の高度な技術力で無事完成したことに感謝する」と挨拶した。

福元幸一県加治木土木事務所長が工事経過を報告した後、来賓を代表して小里貞利衆議、野村哲郎参議、川原秀男県議会議長、遠藤和重九州地方整備局鹿児島国道事務所長がそれぞれの立場から祝辞を寄せた。

表彰式では、川野町長が大谷橋橋名板に採用された畠中一平君（永原小学校5年）と川崎裕衣さん（竜門小学校2年）に表彰状を、両小代表の前村一成君と永元琢也君にタイムカプセル鍵を贈呈。また、伊集院蒲生溝辺線（山田工区）開通安全協議会を代表して、木山裕継第一建設㈱社長に感謝状が贈られた。



テープカットを行う加藤土木部長（中央）
＝加治木町の現地で

第一建設㈱ 末重建設㈱ ㈱岩澤組 大英建設㈱ ㈱山藤建設 ㈱橋口組 税所建設㈱ 平和建設㈱ ㈱横手組 福永建設㈱ 国土建設興業㈱ ㈲市来建設興業 ㈲川添建設 水永建設㈱ 南生建設㈱ コーアツ工業㈱ 川崎重工業㈱ 富士ピーエス㈱ ㈱ピーエス三菱 ピーシー橋梁㈱ オリエンタル建設㈱ 駒井鉄工㈱ JFEエンジニアリング㈱ ㈱森山清組

将来性のある地域にしようと呼び掛けた総会
＝鹿児島市の伊敷公民館で

鹿児島市小野土地区画整理組合が発足

民活のモデル事業へ

鹿児島市小野土地区画整理組合設立準備委員会（設立認可申請者・米澤三男代表外6人）は16日、鹿児島市の伊敷公民館で第1回総会を開いた。地権者ら約300人が出席し、役員（理事11人、監事2人）や総代（40人）の選出、16年度収支予算などすべての議案が可決承認され、鹿児島市小野土地区画整理組合として正式に発足した。

総会では、初めに米澤代表が「ここまでくるのに約33年の歳月がかかり、その間、幾多の変遷を乗り越えて、関係各位の努力と地権者の協力で設立認可となり、感無量の思い。この上ない喜びです。将来性のある地域にするために円滑な運営に努め、地域社会に貢献できるまちづくりを進めていきたい」と挨拶。

次いで、来賓の増留貴朗県議、入船攻一鹿児島市議が「昨年、鹿児島市が合併し新生鹿児島市の中心に位置する立地条件である。民間の皆さんが自分たちの力でつくり上げる素晴らしい事業になってほしい」「民間活力による新しいまちづくりとして、全国に発信できるモデル事業として期待しています」と祝辞を寄せた。引き続き、組合設立に至る経過報告の後、議事では議決事項5議案を審議しすべて承認した。

火気認定除外・営業手法セミナー

オール電化の追い風に

九電鹿児島支店

九州電力㈱鹿児島支店主催の「火気認定除外・営業手法セミナー」（県内6会場で順次開催）のトップを切って17日、薩摩川内市の国際交流センターで開かれ、設計事務所、電気工事業者ら約80人が受講した。

開催地を代表して薗田範夫川内営業所長が「今年1月からオール電化仕様のメニュー『リビングタイム』の電気料金を大幅に値下げした。IH調理器の火気認定除外とともにオール電化の普及拡大の追い風にもなるので、皆さん方のご商売につなげていただきたい。また九州管内では戸建て住宅新築でのオール電化採用率は十分に伸びる要素があるので、ぜひ取り組んでいただきたい」と挨拶した。

講師の沖田清氏（ADL地域建築デザイン研究所長）が「火気認定除外で何が変わり、営業をどう進めるか」、小野裕美「オール電化からリフォーム営業へ」のテーマで講演した。

新内俊昭同支店住宅電化推進グループ副長は「IHクッキングヒーターの新しい解釈は、福岡県（北九州市・久留米市を除く）に次いで昨年7月に事業着手。このうち山田工区は延長10・78キロ、幅員6（10～11）メートル、総事業費約120億円。

安全協議会員は次の通り。

オール電化の営業手法等を学んだセミナー
＝薩摩川内市の国際交流センター

南薩造園協会新年会

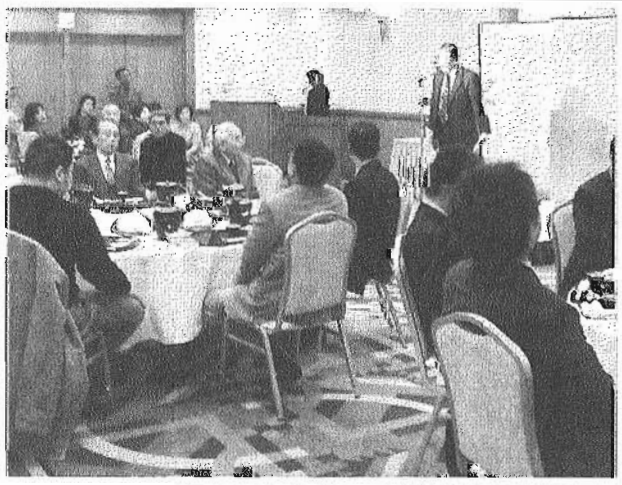
さらなる結束を誓う

南薩造園協会（弥栄学会長）は14日、加世田市のあけぼの旅館で来賓をはじめ、会員各社の代表ら約15人が出席して17年新年会を開いた。出席者らは、談笑しながら会員相互で一致団結し、苦境を乗り切っていくために

さらなる結束を誓い合った新年会
＝加世田市のあけぼの旅館で

さらなる結束を誓い合った。

冒頭、弥栄会長が「年



業界発展へ力を合わせようと呼び掛けた新春懇親会＝鹿児島市のベイサイドガーデンで

県表具内装組合連合会新春懇親会

業界発展へ親睦

県表具内装組合連合会（片平貞夫会長）は15日、鹿児島市のベイサイドガーデンで新春懇親会を開き、会員らは新年の幕開けを杯を酌み交わしながら親睦を深めるとともに、さらなる結束を図った。

懇親会では、初めに片平会長が「まだまだ景気は厳しい状況にありますが、希望を持って、全員で力を合わせて業界発展のために頑張っていきましょう」と挨拶。

続いて、来賓の柴立鉄彦県議と赤崎正剛鹿児島市議が「互いに情報を集め、支え合い知恵を出し合い、この難局を乗り切っていこう」と祝辞を寄せたほか、問屋・メーカーを代表して㈱インハウス久永の久永祐司社長がこの厳しい現状を打破するために励ましの言葉を寄せた。

永田良治前会長の乾杯の発声で宴会に入り、出席者は、終始和やかに杯を酌み交わした。

また、懇親会に先立ちボウリング大会も行われ、参加者らは和気あいあいとゲームを楽しみ、親睦を深め合った。

ボウリングの結果は次の通り。

優勝＝内村昭治（㈲内村表具店）▽準優勝＝鈴木克則（㈲鈴木表建装）▽3位＝渡邉潤一（ルノン㈱）